

令和 2 年産水稲の収穫量（香川県）

【調査結果の概要】

1 作付面積

令和 2 年産水稲の作付面積（子実用）は 1 万 1,700ha で、前年産に比べ 300ha（2.5%）減少しました。

また、主食用作付面積は 1 万 1,600ha で、前年産に比べ 400 ha（3.3%）減少しました。

2 作柄概況

穂数は、7 月の日照不足の影響により分けつが抑制され「少ない」となりました。1 穂当たりもみ数は、穂数が少ないことによる補償作用により「多い」となりました。この結果、全もみ数（穂数×1 穂当たりもみ数）は「平年並み」となりました。

登熟は、早生品種では出穂期以降、日照時間が平年を上回って推移し良好であったものの、中生品種で開花期の高温の影響により受精が阻害されたこと等から、全体として「平年並み」となりました。

以上のことから、香川県の 10 a 当たり収量は 496kg となり、前年産に比べ 25kg 増加しました。

また、農家等が使用しているふるい目幅ベース（香川県 1.80mm）の 作況指数は 100（平年並み） となりました。

3 収穫量

収穫量（子実用）は 5 万 8,000 t で、前年産に比べ 1,500 t（3%）増加しました。

また、主食用作付面積に 10 a 当たり収量を乗じた収穫量（主食用）は 5 万 7,500 t となり、前年産に比べ 1,000 t（2%）増加しました。

図 1 10 a 当たり収量及び作況指数

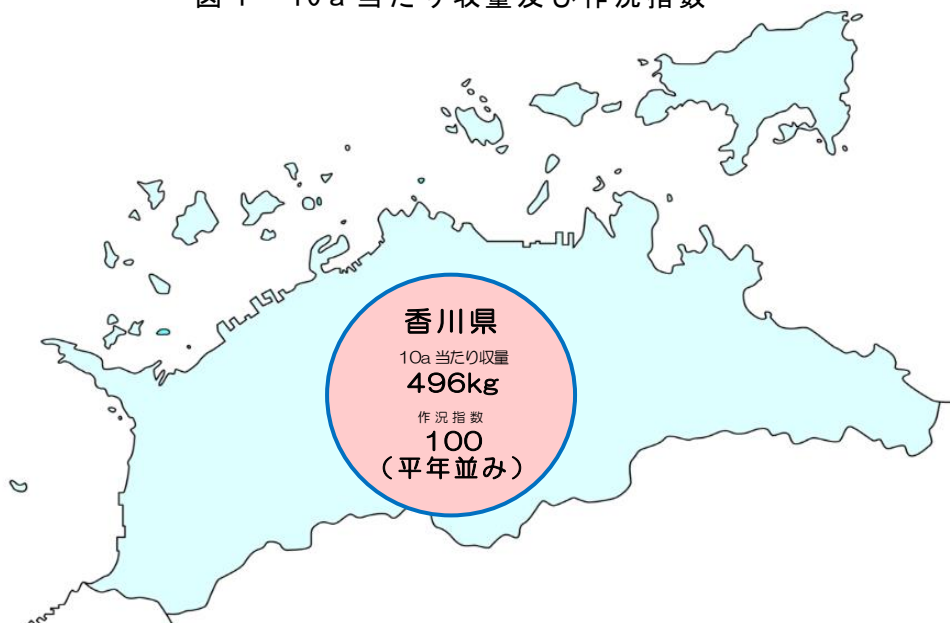


表 1 令和 2 年産水稻の作付面積及び収穫量（香川県）

県・作柄 表示地帯	作付面積（子実用）			10a 当たり 収 量 ②	（参考）農家等が使用している ふるい目幅で選別			収穫量（子実用）			参考	
	実数 ①	前年産との比較			10a 当たり 収 量 ③	10a 当たり 平年収量 ④	作況指数 ⑤=③/④	実数 ⑥=①×②	前年産との比較		主食用 作付面積 ⑦	収穫量 （主食用） ⑧=⑦×②
		対差	対比						対差	対比		
香 川	11,700 ha	△ 300 ha	98 %	496 kg	480 kg	478 kg	100	58,000 t	1,500 t	103 %	11,600 ha	57,500 t

表 2 令和 2 年産水稻玄米のふるい目幅別重量分布状況

単位：%

県名	区分	計	ふるい目幅別重量分布状況					
			1.70mm以上 1.75mm未満	1.75 ～1.80	1.80 ～1.85	1.85 ～1.90	1.90 ～2.00	2.00mm 以 上
香 川	重 量 割 合	100.0	1.3	2.0	2.9	3.7	21.1	69.0
	平 均 値	100.0	1.2	2.3	3.3	4.3	23.4	65.5
	対平均差(ポイント)	0.0	0.1	△ 0.3	△ 0.4	△ 0.6	△ 2.3	3.5

注：平均値は、直近 5 か年の重量割合の平均です。

表 3 令和 2 年産水稻玄米のふるい目幅別 10a 当たり収量及び収穫量（子実用）

県・作柄 表示地帯	区分	1.70mm 以上	1.75mm 以上	1.80mm 以上	1.85mm 以上	1.90mm 以上	2.00mm 以上
		香 川	10 a 当たり収量（kg）	496	490	480	465
	収穫量（子実用）（t）	58,000	57,200	56,100	54,400	52,300	40,000

表 4 令和 2 年産水稻の作況標本筆の 10 a 当たり玄米重の分布状況（香川県）

単位：%

区 分	計	100kg 未 満	100 ～200	200 ～300	300 ～400	400 ～500	500 ～600	600 ～700	700kg 以 上
筆 数 割 合	100.0	0.7	—	—	14.0	32.0	38.6	12.0	2.7
前 年 値	100.0	—	0.7	—	12.7	49.9	30.0	6.7	—
対前年差(ポイント)	0.0	0.7	△ 0.7	—	1.3	△ 17.9	8.6	5.3	2.7

図2 令和2年産水稻の作況標本筆の10a当たり玄米重の分布状況（香川県）

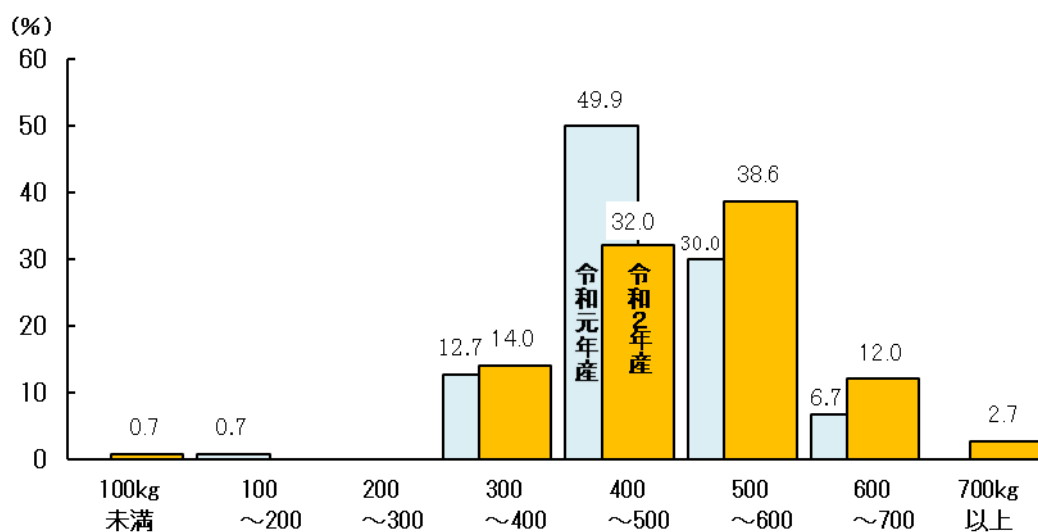


表5 水稻における農家等が使用したふるい目幅の分布（香川県）
【令和2年産水稻作況標本（基準）筆農家からの聞き取り結果】

単位：%

区分	計	1.70mm以上 1.75mm未満	1.75 ～1.80	1.80 ～1.85	1.85 ～1.90	1.90 ～2.00	2.00mm 以上
農家数割合	100.0	—	8.1	82.5	9.4	—	—

注：農家等が使用したふるい目幅の分布とは、水稻作況標本（基準）筆農家を使用したふるい目幅別の農家数割合を示したものです。

表6 令和2年産水稻の被害面積及び被害量（香川県）

被害種類	被害面積 ha	被害量 t	被害率	
			実数 %	対前年差 ポイント
日照不足	8,550	1,900	3.3	△ 2.6
高温障害	6,350	850	1.5	1.3
いもち病	3,650	840	1.4	△ 0.3
ウンカ	4,540	470	0.8	0.4
カメムシ	2,400	150	0.3	0.0

◎累年統計表

区分	作付面積 (子実用)	10a当たり 収 量	収穫量 (子実用)	作況指数	参考	
					主 食 用 作付面積	収穫量 (主食用)
	ha	kg	t		ha	t
香 川 県 平成22年産	15,300	502	76,800	101	15,300	76,800
23	14,700	483	71,000	97	14,500	70,000
24	14,500	504	73,100	101	14,400	72,600
25	14,700	503	73,900	101	14,500	72,900
26	14,400	468	67,400	94	14,200	66,500
27	13,600	470	63,900	94	13,500	63,500
28	13,200	508	67,100	102	13,200	67,100
29	12,800	484	62,000	98	12,800	62,000
30	12,500	479	59,900	96	12,500	59,900
令和元年産	12,000	471	56,500	95	12,000	56,500
2	11,700	496	58,000	100	11,600	57,500

本資料は、「令和2年産水稻の収穫量（中国地域・四国地域）」の補足資料です。統計表や調査の概要等は、同資料をご覧ください。

お問合せ先

中国四国農政局 香川県拠点 統計チーム 担当：仙波、細谷
電 話：087-883-6501 FAX：087-883-6505